



2018年5月14日

アウディ ジャパン株式会社
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120-598-106
アウディ コミュニケーションセンター

アウディ、ニュルブルクリンク 24 時間レースで 6 位フィニッシュ

- **Audi Sport Team Land が 6 位でフィニッシュ**
- **46 回目となる世界有数のレースは厳しいコンディションの中で開催**
- **Bonk Motorsport が TCR クラスで表彰台を獲得**

2018年5月13日 ニュルブルク/ノイブルク アン デア ドナウ (ドイツ) : 今回で第46回を迎えた世界有数の耐久レース、ニュルブルクリンク 24 時間レースがドイツのアイフェルで開催されました。濃霧と雨による最悪のコンディションの中、Audi Sport カスタマーレーシングは、ディフェンディングチャンピオンとしてこのレースを迎えましたが、5 回目の総合優勝を果たすことはできませんでした。最終的には、ケルビン ファン デル リンデ/シェルドン ファン デル リンデ/クリストファー ミース/ルネ ラスト組が、アウディ勢最高となる 6 位でチェッカーを受けました。決勝レースは、悪天候のため、終了まで残り 3 時間 30 分の時点で、1 時間以上にわたって赤旗中断となる波乱の展開となりました。

Audi Sport カスタマーレーシング責任者のクリス ラインケは、次のようにコメントしています。「今年のレースで、Audi Sport カスタマーレーシングは 10 周年を迎えますが、多くのモータースポーツファンの皆様の期待に応えることはできませんでした。私たちのカスタマーチームとドライバーは、3 つの異なるクラスで優勝を目指して懸命に準備し、レースに臨みました。そのため、今回の結果は残念でなりません。今年は、途中でレースが中断されるほど、厳しいコンディションの中で開催されました」 Audi R8 LMS は、この有名な耐久レースで、これまで過去に 4 回も総合優勝を果たし、非常に高い能力を示しています。2018 年の耐久レースシーズンは 2 月にオーストラリアで開催し、アウディは初戦のバサースト 12 時間レースで見事に優勝を飾っています。次の大会は、6 月に開催されるスパ 24 時間レースです。

Audi Sport Team Land は、今年のニュルブルクリンクで、日曜日の朝まで表彰台をかけて戦っていました。昨年優勝したアウディドライバーの 1 人であるケルビン ファン デル リンデが、天候の悪化によりポジションを落とすまで、アストンマーティンとスリリングな 3 番手争いを展開していました。しかし、インターミディエイトタイヤで走行していたリンデは、高速 S 字区間のホーエアハトでガードレールに接触し、修理のため 3 周分のタイムロス余儀なくされます。最終的にリンデは、兄弟のシェルドン、クリストファー ミース、ルネ ラストとともに、6 位でフィニッシュしました。その後ろには、Audi Sport Team Phoenix のクリストファー ハース/ニコ ミューラー/フランク ステイプラー/フレデリック ベリビッシュ組も続きました。ニュルブルクリンク 24 時間レースに初参戦した Audi Sport Team BWT のクリストファー ハース/ニコ ミューラー/マルクス ヴィンケルホック/マイク ロッケンフェラー組は、12 位でチェッカーを受けました。Team BWT Mücke Motorsport のマルセル フェスラー/クリスタージョンズ/ピエール カッファー/ステファン ミュッケ組は 14 位でした。耐久レースのエキスパートチーム、Car Collection Motorsport も、悪天候による影響を受けました。アドリエン デリーナー/サイモン トルーマー/クリストファー フリードリッヒ/ピエール カッファー組は、20 位でレースを終了しました。同じチームから参戦した、ステファン アウスト/クリスチャン ポールラース/ロニーザウレンマン/ピーター シュミット組は 56 位でした。2015 年に優勝した Audi Sport Team WRT は、アクシデントによりリタイアとなりました。

Audi Sport のカスタマーチームは、各クラスで素晴らしいパフォーマンスを展開しましたが、期待した結果を出すことはできませんでした。Audi R8 LMS GT4 で SP 8 クラスに参戦した Team Phoenix Racing は、

レース開始から 10 時間経過時点までトップを走行していました。しかし、11 時間経過時点に、4 人の才能ある若手ドライバーで構成されたミラノ ドンテ/シャオル フウ/マックス ホーファー/ニコライ モラー マドセン組は、パワートレインのトラブルによりリタイアとなりました。激しいバトルが展開された TCR クラスでは、Audi RS 3 LMS で参戦した Team Prosport-Performance GmbH が、6 時間経過時点までクラスをリードしていました。熟練ドライバーのクリストファー ブロイアー/ユルゲン ネット/マルクス オエストリッヒ/ケネス ベスヴォルド組は、15 時間経過時点までトップの座をキープし、18 時間経過時点までは 2 番手を走行していましたが、マシントラブルによりリタイアとなりました。一方、昨年同様、Bonk Motorsport が表彰台を獲得しました。ドイツのミュンスターを拠点とし、Audi RS 3 LMS で参戦したこのチームは、ヘルマン ボック/マックス パートル/ライナー パートル/フェルカー ペエプマイヤー組が 3 位でフィニッシュしています。

※本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。